

## リスクアセスメント：リスクの見積り例〔粉じん：木材切断等〕

### 環境・健康

厚生労働省の化学物質・粉じん、騒音、暑熱に関するリスクアセスメントのすすめ方に基づく、粉じんのリスクの見積り（作業環境測定を実施していない場合）を行う手法は、粉じんの測定手段がない場合には、簡便で有用と考えられますが、直接、デジタル粉じん計を用いてばく露状況を測定し、リスクの見積りを行えば、簡便に、より確かなリスクアセスメントが行えます<sup>1)</sup>。デジタル粉じん計を用いた、木材の切断及び研磨作業での粉じんのリスクの見積り例を下記に示しました。

1) kes Information No.213 リスクアセスメント：リスクの見積り〔粉じん〕

### 粉じん〔木材の切断・研磨作業〕リスクの見積り例

作業の状況	住宅用建材（木材）の切断機による切断作業及びワイドサンダーによる研磨作業（自動） 局所排気装置：局排効果良好（目視、スモークテスター）
有害性のレベルの区分	第2種粉じん（木粉）
粉じんの許容濃度	日本産業衛生学会（2010） 吸入性粉じん：1mg/m <sup>3</sup>
粉じんのばく露濃度（相対値：cpm）	[A] 切断・研磨作業位置 : 60.0 cpm [B] 周辺気中濃度（バックグラウンド値）：57.5 cpm [A] - [B] バックグラウンド補正值 : 2.5 cpm
質量濃度（換算値）	2.5(cpm)×0.0060(mg/m <sup>3</sup> /cpm)=0.015(mg/m <sup>3</sup> )
粉じんのばく露時間	8時間/日
ばく露濃度の評価	ばく露濃度は許容濃度の1/10未満
リスクの見積り	リスク〔低〕：現状の維持管理に努める

コントロール・バンディングなど定性的なリスクの見積りは、あくまでも簡易的で精度が高くないことに留意し、できれば、ばく露濃度の測定など定量的な見積りを実施することが望まれます。

### kes サポート

課 題	kes サポート
有害物質の体内ばく露状況の調査	生物学的モニタリング
有害物質の体外ばく露状況の調査	個人ばく露モニタリング
有害物質の体外ばく露の情報	作業環境測定
衛生診断、リスクアセスメント	作業環境測定、健康診断結果等に基づく衛生診断 リスクアセスメントの実施